



2018年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社ワイヤレスゲート
(コード9419：東証第一部)

住 所 東京都品川区東品川2-2-20
天王洲郵船ビル5階

代表者 代表取締役CEO 池田 武弘

問合せ 取締役CAO 原田 実

(TEL. 03-6433-2045)

新規販売業務委託契約の締結並びに
業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年8月13日開催の取締役会において、新たな販売業務委託契約（以下、「新規販売業務委託契約」といいます。）を締結することを決議し、また、最近の業績の動向及び新規販売業務委託契約の締結に伴う販売費用の増加等を踏まえ、2018年2月13日に公表いたしました平成30年12月期通期連結業績予想及び配当予想を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新規販売業務委託契約の締結について

上期におきましては、ワイヤレス・ブロードバンド事業（BtoC 事業）については、「ワイヤレスゲート Wi-Fi+WiMAX」サービスを軸とした主力サービスは堅調に進捗いたしました。競争環境が厳しさを増しており、売上高が前年同期比 197,299 千円減（3.4%減）となりました。ワイヤレス・ビジネスドメイン事業（BtoB 事業）については、子会社の LTE-X が教育分野や働き方改革分野での事業提携を進めるなど、順調に事業を進捗させておりますが、主に機器販売が減少したこと等により売上高は前年同期比 37,861 千円減（15.7%減）となりました。

通信サービス業界におきましては、特にブロードバンドサービスでの競争が今後さらに激化すると予想されます。当社事業の中長期的な発展のためには、下期以降につきましては、新規会員の獲得に向けた施策をさらに強化し、会員数の拡大及び売上拡大に取り組むことが不可欠と考えております。

このような状況を踏まえ、当社は、ワイヤレス・ブロードバンド事業における当社グループサービスの個人向けの販売取次を委託している株式会社ヨドバシカメラ（以下、「ヨドバシカメラ」といいます。）と、今後の販売施策及び販売委託の条件について協議してまいりましたが、2018年8月13日開催の取締役会において、ヨドバシカメラとの間で、当該販売業務委託についてのこれまでの契約を解約するとともに、新規販売業務委託契約を締結することにつき決議いたしました。この新規販売業務委託契約の締結は、上記のような厳しい競争環境及び将来の見通しを踏まえ、中長期的なBtoC事業の維持・発展のために、ヨドバシカメラとの関係を強化し、会員数及び売上の拡大を目指すことを目的とするものです。

当社は、現在立ち上げに向けて準備を進めている新規 BtoB 事業の順調な進捗を踏まえ、BtoC 事業においても継続的な積極展開を目指し、BtoC 事業の顧客基盤の拡大に取り組んでまいります。BtoC 事業の顧客基盤の拡大に向けては、ヨドバシカメラでのさらなる積極的な販売活動に加え、新しい販路の開拓、新サービスの導入などを積極的に実施いたします。

新規販売業務委託契約締結相手先の概要

(1) 名称	株式会社ヨドバシカメラ	
(2) 所在地	東京都新宿区北新宿三丁目 20 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 藤沢 昭和	
(4) 事業内容	小売業	
(5) 資本金	30,000 千円	
(6) 設立年月	1960 年 4 月	
(7) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当該会社は、当社発行済株式総数の 17.1% (緊密な者の保有分 3.8% 含む) の当社株式を保有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社グループサービスの販売業務を当該会社に委託しております。また、当該会社に対し、当社グループサービスに付随する物品の販売を行っております。 取引条件につきましては、一般の取引条件と同様に決定しております。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社主要株主であり、関連当事者に該当いたします。

2. 平成30年12月期通期連結業績予想の修正（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 12,034	百万円 1,024	百万円 883	百万円 572	円 銭 54.71
今回修正予想（B）	11,627	217	74	19	1.90
増減額（B－A）	△406	△807	△809	△552	-
増減率（％）	△3.4	△78.8	△91.6	△96.5	-
（ご参考）前期実績 （平成29年12月期）	11,830	922	782	461	44.40

業績予想の修正の理由

上記1.の新規販売業務委託契約の締結に伴い、販売費用として、新規販売業務委託契約の締結に先行して行ってきた販売強化策及び販売条件の見直しに伴う費用増加、2018年5月28日に開示しておりますヨドバシカメラとの売場使用に関する合意に伴う売場使用料計上（平成30年12月期分約7,400万円）及びその他の販売促進費用等も含め、平成30年12月期において、約8億円の増加が見込まれます。このような状況から、本日公表の平成30年12月期の第2四半期連結累計期間の連結業績実績と、主として新規販売業務委託契約の締結及び売場確保のための使用料の支払によるBtoC事業における販売費用の増加、新規販路の開拓費用等を踏まえ、営業利益は当初の見込みより78.8%減、経常利益は91.6%減、親会社株主に帰属する当期純利益は96.5%減となることが見込まれることから、平成30年12月期通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

3. 配当予想の修正

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	-	0.00	-	29.00	29.00
今 回 修 正 予 想	-	0.00	-	1.00	1.00
（ご参考）前期実績 （平成29年12月期）	-	0.00	-	28.00	28.00

配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、将来の持続的な成長に必要な内部留保を確保しつつ、財政状態及び経営成績並びに経営全般を総合的に勘案し、利益配当を行うことを基本方針としております。

上記のとおり業績予想を修正したことから、誠に遺憾ではございますが、平成30年12月期期末配当予想につきましては、1円と修正させていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上